

ウスルリモンハナバチ

Thyrenus centrimacula

兵庫県：C

環境省：－

種の概要

体長12mm程度。体色は黒色で、腹部に胸部及び腹部に白青色の斑紋を有する。シロスジフトハナバチに労働寄生するといわれている。成虫は9月頃に見られる。



写真提供：森正人

国内分布

本州、九州、淡路島

県内分布記録

神戸市、姫路市、南あわじ市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○		○

特記事項

県内では、南あわじ市と姫路市家島群島で最近の記録がある。ヤマトルリモンハナバチの和名を使うこともある。

保護上の留意点

良好な海浜環境の保全が必要